

和歌山県串本町 国民宿舎事業会計

経営健全化計画実施状況報告（要旨）

1 計画と具体的な措置の状況

- ・当計画では、平成20年度決算時に194.1%であった資金不足比率を、一般会計から繰入れを行うことによって0%にする計画としている。
- ・早期に経営健全化基準である20%以下とするため、平成22,23年度に集中的に繰入れを行うことによって、平成23年度に同基準以下とし、平成24年度に0%とする方針とした。
- ・平成22年度は、資本的収入に17,015千円、収益的収入に24,097千円、合計41,112千円の繰入れを行った。
- ・平成21年度末で141,721千円であった不良債務が18,722千円減少して122,999千円となり、指定管理者の営業収益（事業規模）については66,600千円から98,412千円に増加したことから、資金不足比率が124.9%まで大幅に減少した。

2 資金不足額解消の状況

（単位：千円）

年度 区分	計画初年度 の前年度	計画初年度 (平成21年度)	平成22年度 (第2年度)	平成23年度 (第3年度)	平成24年度 (第4年度)
当初計画A	—	15,935	18,501	18,501	18,501
解消実績額B	—	21,076	18,722	—	—
現在計画C	—	21,076	18,722	112,183	10,816
B-A又はC-A	—	5,141	221	93,682	△7,685
資金不足額	162,797	141,721	122,999	10,816	—

年度 区分	平成25年度 (第5年度)	平成26年度 (第6年度)	平成27年度 (第7年度)	平成28年度 (第8年度)
当初計画A	18,501	18,501	22,350	32,007
解消実績額B	—	—	—	—
現在計画C	—	—	—	—
B-A又はC-A	△18,501	△18,501	△22,350	△32,007
資金不足額	—	—	—	—

3 資金不足比率の状況

(単位：%)

年度 資金不足比率	計画初年度の前年度	計画初年度 (平成21年度)		平成22年度 (第2年度)		平成23年度 (第3年度)	平成24年度 (第4年度)
	実績値	計画値	実績値	計画値	実績値	計画値	計画値
資金不足比率	194.1	175.1	212.7	153.1	124.9	131.0	108.9

年度 資金不足比率	平成25年度 (第5年度)	平成26年度 (第6年度)	平成27年度 (第7年度)	平成28年度 (第8年度)
	計画値	計画値	計画値	計画値
資金不足比率	86.9	64.8	38.2	—

4 その他経営の健全化に必要な事項の措置の状況

平成22年度より新たな指定管理者により国民宿舎の運営を行っている。指定管理者に毎月業務報告を行わせ、経営状況を厳しくチェックし、適正な業務運営の確保及びサービス水準の維持向上に留意し、経営基盤強化に努める。